

電信扱 総合(給与)振込明細書
(お客さま控)印鑑
印鑑

3.12.7

東邦銀行支店
横浜市役所そばの会

経理責任者 斎藤 正臣

指定日 年 月 日
03 12 2016

55-1

1 振込先
(漢字(左づめ))該当に○印をおつけください
銀行 債金 債組 貸付 その他

支店

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賀
2. 普通 9. その他

金額 千位 百万位 十位 円
¥ 1 7 6 0 0 0 消費税込手数料 円
1550

お受取人名「カタカナ」 20 文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ) シンワクリエイティブセンター

2 振込先
(漢字(左づめ))該当に○印をおつけください
銀行 債金 債組 貸付 その他

支店

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賀
2. 普通 9. その他

金額 千位 百万位 十位 円
¥ 9 6 9 8 4 8 消費税込手数料 円
1550

お受取人名「カタカナ」 90 文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ) ミンチワインサツ

3 振込先
(漢字(左づめ))該当に○印をおつけください
銀行 債金 債組 貸付 その他

支店

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賀
2. 普通 9. その他

金額 千位 百万位 十位 円
¥ 1 1 4 5 8 4 8 消費税込手数料 円
1550

お受取人名「カタカナ」 20 文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ)

4 振込先
(漢字(左づめ))該当に○印をおつけください
銀行 債金 債組 貸付 その他

支店

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賀
2. 普通 9. その他

金額 千位 百万位 十位 円
¥ 1 1 4 5 8 4 8 消費税込手数料 円
1550

お受取人名「カタカナ」 20 文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ)

5 振込先
(漢字(左づめ))該当に○印をおつけください
銀行 債金 債組 貸付 その他

支店

預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賀
2. 普通 9. その他

金額 千位 百万位 十位 円
¥ 1 1 4 5 8 4 8 消費税込手数料 円
1550

お受取人名「カタカナ」 20 文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

カ)

小計 件 千位 百万位 十位 円
2 ¥ 1 1 4 5 8 4 8 消費税込手数料 円
1550 1100

該当するものに○または✓を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

依頼日 年/月/日

振込日	03/208 平 月 日	明細枚数	□/枚	振込件数計	□□□件
ご依頼人	カタカナ マユイカイケイリセキ ニンシヤナイトウマ おなまえ(漢字) 東邦銀行 正旦 様	振込金額計	□□□千1145548	手合手数料計	□□□1100
日中ご連絡可能なお電話番号	[REDACTED]				

○明細書等に記載相違の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

○振込内容につき、訂正・取消が生じた場合は、訂正組戻依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。このような場合も、振込手数料はご返却いたしませんので、ご了承願います。

3-979 (2021.8) 3-3 半UDフォントを使用しております。

株式会社 東邦銀行



請求書

壳上日 2021年10月14日 伝票No. 00001375
PAGE 1*Printing & Planning*

福島市議会 真結の会 様

下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
真結の会 会報Vol. 9	85,600	部	5.8	496,480	課10.0%
●取引銀行: [REDACTED]	税抜額	496,480	消費税額	49,648	合計 546,128

下記の通り御請求申し上げます。
壳上日 2021年10月14日 伝票No. 00001376
PAGE 1*Printing & Planning*

福島市議会 真結の会 様

商 品 名	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
真結の会 会報Vol. 9 (新聞折込料金)	85,600	部	4.5	385,200	課10.0%
●取引銀行: [REDACTED]	税抜額	385,200	消費税額	38,520	合計 423,720

下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
真結の会 会報Vol. 9 (新聞折込料金)	85,600	部	4.5	385,200	課10.0%
●取引銀行: [REDACTED]	税抜額	385,200	消費税額	38,520	合計 423,720

No. (55-2)

電信扱 総合(給与)振込明細書
(お客さま控)

印影

3.12.1

東邦銀行 朱印欄
福島市行の会

経理責任者 斎藤 正臣

指定日 年 月 日
03 12 22

56-1

1 振込先
漢字(左づめ)

預金種目(該当数字を記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賛
2. 普通 9. その他

該当に○印をおつけください
銀行 預金 送組 賞賛 その他

金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

¥ 176000 550

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合は記入せず備考欄へご記入ください。

カ) シンワクリエイティフセンター				

2 振込先
漢字(左づめ)

預金種目(該当数字を記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賛
2. 普通 9. その他

該当に○印をおつけください
銀行 預金 送組 賞賛 その他

金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

¥ 969848 550

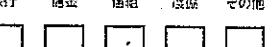
お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合は記入せず備考欄へご記入ください。

カ) ミニミニワインサツ				

3 振込先
漢字(左づめ)

預金種目(該当数字を記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賛
2. 普通 9. その他

該当に○印をおつけください
銀行 預金 送組 賞賛 その他

金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合は記入せず備考欄へご記入ください。

4 振込先
漢字(左づめ)

預金種目(該当数字を記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賛
2. 普通 9. その他

該当に○印をおつけください
銀行 預金 送組 賞賛 その他

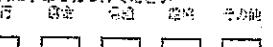
金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合は記入せず備考欄へご記入ください。

5 振込先
漢字(左づめ)

預金種目(該当数字を記入ください) 口座番号(左づめ)

1. 当座 4. 賞賛
2. 普通 9. その他

該当に○印をおつけください
銀行 預金 送組 賞賛 その他

金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合は記入せず備考欄へご記入ください。

小計	12	金額	千位	百万	千	円	消費税込手数料 円

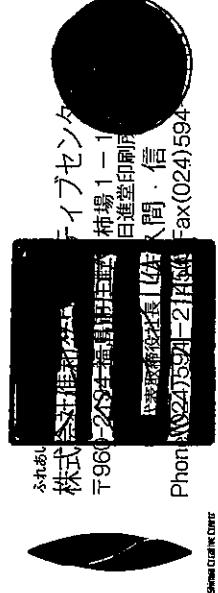
¥ 114548 1100

請 求 書

請求日平成2021年10月29日

〒960-8601	稚内市五老内町3-1
北海道議会真鍼の会様	

業務内容
印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピー、ライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、国際翻訳、テープ起こし、ライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、C暗渠、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工



担当者名

受注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
9/30	真鍼の会会報 Vol.9		1	16000	16000	6/2

摘要
上記の通りご請求申し上げます。〔お振込先〕

伝票No
1005

合計金額
160000
消費税等
16000
税込合計金額
176000

真結の会

まゆのかい
真結の会
綱領

MAYU NO KAI

Vol.9

福島市議会 真結の会

—令和3年10月—

発行責任者：鈴木正実

福島市五老内町3番1号

TEL▶024-533-7613

FAX▶024-533-7613

URL▶<https://www.f-mayu.jp/>

この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：秋のつばくろ谷



議会新体制スタート

鈴木 正実

福島市議会の議長に当会派の真田広志議員、副議長に真政会の黒沢仁議員が選任されました。また常任委員会と議会運営委員会も新メンバーとなり、新しい体制がスタートしました。当会派からは経済民生常任委員会の阿部亨議員が委員長、総務常任委員会の根本雅昭議員、

議会新体制スタートの報告

令和3年9月定例会議は9月1日に開会し、21日最終日に追加された補正予算を含め一般会計補正予算等の議案29本と報告9件が提出されました。主な補正予算としては、福島沖地震での倒壊した家屋解体・処分にかかる費用の増額、通学路の緊急安全対策費、コロナ禍の中通常運行を続ける鉄道業者の運行費用補助などです。21日の定例会議最終日にはコロナ禍における感染症対策としてPCR検査の追加費用2億6千万円やまん延防止措置の延長などによる雇用不安などで家計が厳しさを増しているひとり親世帯などにエールクーポンを配布

9月定例会議の報告

決算特別委員会は、9月9日に全体会で正副委員長の互選等が行われ、副委員長に当会派から二階堂武文議員が選任されました。その後9月14日、15及び16日の3日間にわたり分科会が開かれました。議案第107号令和2年度福島市各会計歳入歳出決算認定の件ないし議案第110号令和2年度福島市農業集落排水事業会

計決算認定の件は、それぞれの決算の認定並びに水道事業会計及び下水道事業会計の剩余金処分についてで、監査委員の審査意見書のほか、各会計における主要な施策の成果等の付属書類と共に決算特別委員会分科会で審査を行いました。16日の全体会では川又康彦議員が総括質疑を行い、採決では決算のとおり認定すべきものと決しました。

決算特別委員会の報告

文教福祉常任委員会の川又康彦議員、建設水道常任委員会の斎藤正臣議員、議会運営委員会の鈴木正実がそれぞれ副委員長に選任されました。新体制の下、当会派はコロナ感染拡大防止や医療体制の拡充強化、地域経済再生などのコロナ対策、さらには福島駅前再開発事業、広域連携の形成など多くの行政課題に全身全霊を傾け取り組んでまいります。なお、真田議員は議長就任のため8月末に当会派を離脱しました。

常任委員会の報告

総務常任委員会

【宍戸 一照・根本 雅昭】

【総務部】福島市条例を左横書きに改める条例制定の件は、全国の自治体で条例の横書きが主流となっていること、またホームページで公開している例規は、本来縦書きである本市例規の字句を修正しないまま横書きで表示しており、誤解が生じる可能性があるため改正するものです。



【政策調整部】令和2年度中に歳入した「元気ふくしま・ふるさと寄付金」いわゆる「ふるさと納税」の金額（合計8億1,800万円余）確定に伴い、応援メニュー14項目のうち「ともかく復興、福島市」分3億3,100万円余を復興関連事業の財源とするため「復興基金」へ積み立てます。【財務部】瀬上小学校屋内運動場改築事業の工事請負が3億4,200万円余で随意契約されて令和4年7月29日の竣工。三河台学習センター新築工事の請負契約が3億9,100万円余でなされ令和4年10月28日の竣工で締結されました。また、地域振興施設「道の駅」の本体建築工事、電気設備工事が新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけて道路情報設備に関する国県との協議に日数を要して令和3年11月17日まで工事期限が延長されます。

【消防本部】水槽付消防ポンプ自動車が6,100万円余で取得して、信夫分署の「信夫1」（平成18年配備）が更新配備されるもので積載水量2,000 Lおよび圧縮空気泡消火装置が搭載されており、初期消火に威力を発揮します。

福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会

【尾形 武・阿部 亨】

【農政部・農業委員会】将来にわたる農業の担い手を確保するため、認定農業者の後継者に対して、営農の省力化のための機器導入、販路開拓や新商品開発等、経営発展に向けた取組を支援する経営継承・発展等支援事業費800万円が計上されました。「防災重点農業用ため池」高谷沼（市内山口）の数年前からの堤体からの漏水が確認され、漏水状況が進行していることから、堤体改修に向けた調査・設計を行うものとして農村地域防災減災事業費1,000万円が計上されました。



【商工観光部】令和4年春、市内大笹生に開業予定の地域振興施設「道の駅ふくしま」の本体建築工事及び電気設備工事が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、道路情報コーナーに設置する道路情報設備に関する国、県との協議、調整に不測の日数を要してしまい、全体工程に影響がおよび工事進捗が滞ったために工事期限の変更（令和3年9月30日→令和3年11月17日）を行うものであります。なお、令和4年春の開業には影響はありません。

【市民・文化スポーツ部】改修工事完了後の令和4年度に全面リニューアルオープンを予定している「中央市民プール」において、更衣室ロッカー（プラスチック製2列4段166台・1,328人分）を更新するものであります。3,520万円の仮契約金額です。

文教福祉常任委員会

【鈴木 正実・川又 康彦】

【健康福祉部】コロナ感染防止対策へのPCR検査約21,000回分の費用として2億6,000万円を計上しました。また、市内の感染者増加を受け、入院費用の本人負担分の予算として新型コロナ医療費9,000万円を追加しました。市内1グループホームの自家発電装置の整備にかかる費用を高齢者福祉施設整備費補助金として1,555万円余、また、福島沖地震の災害復旧費の増額が見込まれる市内高齢者2施設への社会福祉施設復旧支援事業費として774万円余が計上されました。



【こども未来部】まん延防止措置の延長による、活動制限や休校による家計出費の増加などコロナ禍による影響を受けている子育て世代応援のため、ひとりあたり7,000円のエールクーポンを児童5,100人に配布する、ひとり親家庭等エールクーポン事業として3,700万円を計上しました。

【教育委員会】東湯野小学校を廃校とし湯野小学校へ統合、立子山中学校を廃校とし渡利中学校へ統合するための令和4年4月1日施行の福島市立学校条例の一部を改正する条例制定が承認されました。協議会では、令和4年度完了予定の瀬上小学校屋内運動場の改築工事、令和5年度の仮供用に向けた三河台学習センターの建築工事の件が報告されました。また、老朽化した北部、西部給食センターを統合し令和7年4月開設予定となる新給食センターの立地予定場所を含めた施設概要とPFI方式を利用した整備手法についての報告がなされました。

建設水道常任委員会

【二階堂 武文・斎藤 正臣】

【建設部】千葉県八街市の小学生死傷事故を受け、見通しの良い道路や幹線道路の抜け道などの自動車の速度が上がりやすい箇所、大型車の進入が多い箇所、事故に至らなくてもヒヤリハットの事例があった箇所、及び保護者・見守り活動者・地域住民等から改善要請があった箇所など新たに国から示された観点を踏まえ、学校への聞き取り調査等をもとに特に危険性のある箇所について、交差点や路肩のカラー舗装化を福島市内で4箇所実施するため、通学路緊急安全対策事業として1,000万円を計上する旨説明があり可決しました。



【環境部】福島県沖を震源として発生した福島県沖地震は、マグニチュード7.3、最大震度6を観測し、東日本全域で長周期地震動が長く続き本市においても人的被害として死者1名、負傷者15名うち重傷者2名、住家等被害として全壊51棟、大規模半壊50棟、中規模半壊107棟、半壊505棟、一部損壊（準半壊）1,449棟、一部損壊1,377棟が確認されました（2021年5月25日現在）。被災家屋の解体等、災害廃棄物の処理のため、災害等廃棄物処理費として28億円（うち14億円は国庫支出金）を計上する旨説明があり可決しました。

【都市計画部】福島市公園施設長寿命化計画に基づき、利用者の安全確保と事故の発生を未然に防ぐことを目的に、老朽化している公園施設の更新をするため公園施設長寿命化対策事業として750万円を計上する旨説明があり可決しました。

会派の行政視察報告

今年4月開設の福島県立医科大学保健科学部と3年目を迎えた福島大学食農学類を行政視察しました。市民の皆さんに、より身近に感じていただき、両学部が地域の活力源の一つとなることを祈念して企画しました。



7/16
視察

4月
開設年
平成31年

福島大学食農学類

環境-栽培-加工-販売-消費のつながりを4領域で学ぶ

- 食品科学コース
- 農業生産学コース
- 農業経営学コース
- 生産環境学コース

総学生数：1期生108人入学、2期生100人入学、3期生104人入学。将来4学年で入学定員400人予定。

教育の特徴を伺う



食農学類の専門領域4コース横断でチームを編成して、食と農に関する地域課題に取り組み、実践力を養成するプログラムになっています。特に、福島市など県内9つの自治体をフィールドに、学生と教員が地域と一緒に取り組むことも特徴。今年4月1日から食農学類附属発酵醸造研究所を開設し、現在、大学院設置プランを作成中です。

施設内を視察



2020年3月に竣工した5階建ての研究棟は、実験や演習の授業で使う大実験室や演習室が各階にあり、最新鋭の実験・分析機器が並んでいました。食品の香り分析のガスクロマトグラフ質量分析装置、食品中の化合物の構造分析をする機器など、興味が引かれました。1階には約170人収容の「みらいホール」があり、ちょうど講義中でした。

ワンポイント視察ズームアップ



ニホンザルやイノシシ等による獣害問題が深刻化している中、森林保護学の望月翔太准教授に紹介いただいたのは、日本で初めて導入したという観測用ドローン「ヴィトール」(約800万円)。熱赤外線カメラ付きで、1~2時間飛行でき、今後、福島市における有害鳥獣対策でサルのモニタリング調査等に生かしていくことです。

福島市からの主だった支援内容

食農学類との連携協力を図り、本市の地域農業の発展や産業振興に寄与していただくことを目的に基本協定を締結し、これに基づき食農学類の学類棟などの施設整備に要する費用について、福島大学に支援を行いました。交付額は、平成30年度に4億8,900万円余、令和元年度に6億1,000万円余で合計11億円余となりました。

学生が生き生きと闊歩する街ふくしま市



6/23
視察

4月
開設年
令和3年

福島県立医科大学保健科学部

県内の医療技術者のリーダーとなりうる人材養成

- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 診療放射線学科
- 臨床検査学科

総学生数：現在1期生143人、将来4学年で580人予定

教育の特徴を伺う

医学部、看護学部の学生との合同授業によりチーム医療の一翼を担い、県内の医療技術者のリーダーとなる人材の養成を目指します。福島駅前の新キャンパスには、各分野に精通した経験豊富な教員を全国から招へいし、現在は50名ですが、最終的には67名を予定。地域医療や災害医療を学べる講義も開講され、充実した臨床実習も特徴です。



施設内を視察

地下の医療情報実習室・X線撮影実習室には、実際の診療と同じように実習できるX線CT装置やMRIなどの高度な医療機器。5階の運動学実習室にも、「3次元動作解析装置」や「筋機能検査装置」など高度な精密機器が設置されて、中には億単位の備品も。4階の日常生活活動実習室では、地域の高齢者との交流・実践活動の話が出ました。



ワンポイント視察ズームアップ

「コロナが収束すれば、1階のエントランスホール、2階の図書室にも市民の皆さんに自由に入っていただけます」と、案内の吾妻事務室長。図書室の蔵書数は、現在約5000冊。将来的には、9200冊を超える見込みです。コロナ禍が収まれば、一般市民の方にも貸し出しができるようになるとのことです。



福島市からの主だった支援内容

誘致用地の整備のため残存構築物の撤去等（4億1,500万円）を実施した上で、市所有地を大学用地として無償貸与。さらに、駅前通りに面した大学前のオープンスペースを整備し、舗装、ベンチ設置等による環境整備（計1,400万円）と学生休憩スペースを確保しました。キャンパス間のシャトルバス運行経費補助（900万円/年）も実施中。

9月定例会議一般質問（抜粋）

今回の9月定例会議において、当会派からは鈴木正実議員、根本雅昭議員の2名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

引きこもり対策へ 学福の連携を検討

義務教育終了後、不登校の卒業生の情報を福祉行政と共有し適切な支援、指導に繋げるなど連携の必要性を質しました。当局は不登校のまま中学校を卒業した生徒につきましては将来的に引きこもりになることも十分考えられるとして、不登校の卒業生に対し各学校を通してユースプレイス自立支援事業などの周知に努めてきたと答弁しました。

さらに引きこもりの長期高齢化が深刻な社会問題となっていることから、今後は不登校の卒業生について、在籍している中学校と福祉行政の連携による情報共有の在り方について検討してまいりますと述べました。

アクセス集中に備えるため、利用者の近くでデータを処理する技術であるエッジコンピューティングにてウェブコンテンツを効率的に提供する仕組みであるCDN (Content Delivery Network) を利用し、仮想待合室の分散や負荷に応じた処理用サーバの自動増設、そして予想待ち時間等の提供を可能とする予約システムの事例があることを踏まえた上で改善策を伺い、これまでサーバの増強やアクセス数のさらなる改善のため、議員ご提案のシステム構築も含め検討を

福島市新型コロナワクチン接種受診WEB予約システムの改善を

進めるに答弁がありました。

電子図書館の開設を

本市で電子図書館を開設することについて本市が把握している他自治体の事例も含めた見解を伺い、令和3年7月1日現在、全国で229自治体が電子図書館を開設し、県内では郡山市が令和元年10月に、伊達市が令和3年4月に、いわき市は

2000タイトルの電子図書館を開設に向けて準備を進めており、本市でもいつ

もどこでもインターネットを通じて図書の貸出を行うことは図書館利用者の裾野の拡大や新しい生活様式に対応した利用が可能となるため、電子図書館は必要であると考えていると答弁がありました。

令和3年度秋季福島市議会 議会報告会・意見交換会開催

- 1班：11月2日(火) 18:00～
<もちずり学習センター2階ホール>
- 2班：11月2日(火) 14:00～
<吉井田学習センター1階ホール>
- 3班：11月3日(水・祝) 14:00～
<松川支所2階大会議室>
- 4班：11月4日(木) 18:00～
<北信学習センター多目的ホール>

新型コロナウイルス感染症対策として、例年より時間を短縮して開催します。また、来場される方は以下の点にご協力ください。

- ①マスクの着用（未着用の方の参加をご遠慮いただきます。）
- ②入場時の消毒液による手洗い。
- ③体温が37.5℃以上の方、体調のすぐれない方の来場はご遠慮ください。
- ④連絡先として、氏名、住所、電話番号の記入。
- 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。
- 詳しくは、福島市議会ホームページをご覧いただくか、福島市議会事務局へお問い合わせください。☎ 024（525）3776

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/gikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。

 鈴木 正実 すずき まさみ にかいどう たけふみ 会長 ●文教福祉常任委員会 複合市民施設に関する 調査特別委員会 議会運営副委員長	 尾戸 一照 おがた たけし ししど かずてる 顧問 ●総務常任委員会	 宍戸 一照 おと たけし あべ とおる 政調会長 ●経済民生常任委員会	 川又 康彦 かわまた やすひこ 総務会長・副幹事長 ●文教福祉常任委員会 議会運営副委員長
--	---	--	--

 斎藤 正臣 さいとう まさおみ さいとう まさあき 政調会副会長 ●建設水道常任副委員長 複合市民施設に関する 調査特別委員会	 阿部 亨 あべ とおる ねもと まさあき 総務会副会長 ●総務常任副委員会 複合市民施設に関する 調査特別委員会	 根本 雅昭 ねもと まさあき ねもと まさあき 総務会副会長 ●総務常任副委員会 複合市民施設に関する 調査特別委員会	 二階堂 武文 にかいどう たけふみ にかいどう たけふみ 幹事長 ●建設水道常任委員会 議会運営委員会
--	---	--	---

<p>「真結の会」のホームページではこれまでの活動や過去の会報を紹介しています。 下記QRコードからスマート等でご覧いただけます。</p> <div style="text-align: center;"> f-mayu.jp </div>

 渡利宇七社富 渡利宇七社富 渡利宇七社富 総務会副会長 ●総務常任副委員会 複合市民施設に関する 調査特別委員会

 斎藤 正臣 さいとう まさおみ さいとう まさあき 政調会副会長 ●建設水道常任副委員長 複合市民施設に関する 調査特別委員会
--

62-1

領 収 証 福島市議会 実績の会 様 No.

★ 手 22,000-

但 今後3年9月定期預金新分として

R4年 7月 31日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

広告デザイン事務所 株式会社デザイン・マーブル
DESIGNING
marble
TEL024-533-3933

代表取締役

渡辺 浩

【マニュアル】様式第9号

2021/10/31

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町 27-21

有限会社デザイン・マーブル

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会 WEB サイト修正作業 9月定例会更新 所属議員と組織体制の変更	
委託金額	¥22,000 (税込み)	
契約年月日	令和3年10月14日	
委託期間	着手 令和3年10月14日	履行期限 令和3年10月15日
完成(納入)年月日	令和3年10月14日	

上記業務が完了したことを確認しました。

令和3年10月14日

会派確認者 氏名

荷藤正臣

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目的

WEB サイト公開を通じて会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。
定例会議での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

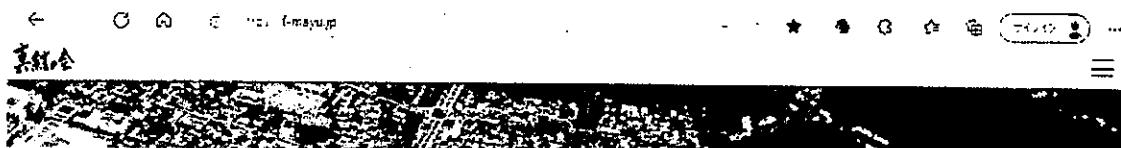
令和3年 9月定例会議分の会派の活動内容及び所属議員と組織体制の変更を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳細

委託金額	22,000 円（税込み）
完成（納入）期限	令和3年10月15日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正美

真結の会様 令和3年10月更新及び所属議員と組織体制の変更画像



真結（まゆ）の会

皆様へお手元に持参して、少しだけお見せいただけたら幸いです。また、本院にて開催される議論会や講演会等、お問い合わせください。

▶ 活動・講演 ▶ 会員登録 ▶ 会員登録・会員登録

活動のご報告



活動報告会開催報告

▶ 詳細

会員登録

藤本良基



伊藤洋一



佐野義



高橋義之



内藤泰



川又重治



古多田信



星春貴則



御 見 積 書

令和 3年 10月 1日

真結の会 御中

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

納 入 場 所：別途御打合せによる

納 期：別途御打合せによる

有 效 期 限：提出後2週間

取 引 場 所：別途御打合せによる

御支払条件：別途御打合せによる

DESIGNING
marble

有限会社デザイングマーブル

代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当

〒960-8068 福島県福島市太田町27-21

デザイン部024(538)3913 Fax(共通) 024(538)3090

「 真結の会様 Webサイト修正作業 」

税込合計金額

¥22,000

税率
10%

消費税額
¥2,000

品名・品番		単価	数量	単位	金額
1	◇Webサイト 修正作業	20,000	1	式	20,000
2	※9月定例会追加作業及び所属議員と組織体制の変更等				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
		小計			20,000
		特別 値引			
		税抜合計			20,000

備考：1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。

2. Webサイトで使う材料（写真、文書等）はデジタルデータで提供頂きます。

3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

63-1

領 収 証

福島市議会 貞結の会

様

No.

★ 手 11,000 -

但 今社 3年 12月 正例支拂分として

P4 年 1月 31 日 上記正に領収いたしました

内 観

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

正西デザイン事務所 ●●●有限会社 デザイニング マーブル
DESIGNING marble
〒960-8068 福島市太田町27-21
代表取締役 渡辺 浩
TEL024-533-3911

【マニュアル】様式第9号

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町 27-21
 有限会社デザイン・マーブル
 代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会 WEB サイト修正作業 12月定例会更新	
委託金額	¥11,000 (税込み)	
契約年月日	令和3年12月25日	
委託期間	着手 令和3年12月25日	履行期限 令和4年1月15日
完成(納入)年月日	令和3年12月25日	

上記業務が完了したことを確認しました。

令和3年12月25日

会派確認者 氏名 齋藤 正臣

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目的

WEB サイト公開を通じて会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。
定例会議での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

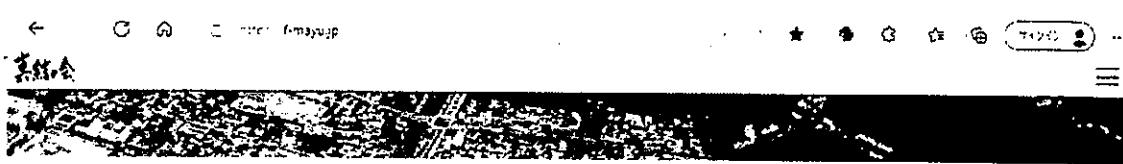
令和3年12月定例会議分の会派の活動内容及び所属議員と組織体制の変更を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳細

委託金額	11,000円（税込み）
完成（納入）期限	令和4年1月15日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正美

真結の会様 令和4年1月更新画像

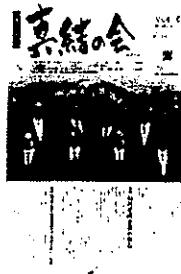


真結（まゆ）の会

おはようございます。この活動は政治活動ではありません。
お問い合わせやご意見、ご連絡をお待ちしております。

[< 前へ] [次へ>] [< 前へ5件] [> 次へ5件]

活動のご報告



[< 前へ5件]

福島市議会のご案内

[< 前へ5件]

御 見 積 書

令和 3年 12月 1日

真結の会 御中

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

納 入 場 所: 別途御打合せによる

納 期: 別途御打合せによる

有 效 期 限: 提出後2週間

取 引 場 所: 別途御打合せによる

御 支 払 条 件: 別途御打合せによる

DESIGNING
m a r b l e

有限会社デザインングマーブル

代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当

〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3F

デザイン部 024(533)3913 Fax(共通) 024(536)8090

「 真結の会様 Webサイト修正作業 」

税 込 合 計 金 額

¥11,000

税率
10%消費税額
¥1,000

	品名・品番	単価	数量	単位	金額
1	◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2	※12月定例会追加作業				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
				小計	10,000
				特別 値引	
				税抜合計	10,000

備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。

2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。

3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

64-1

領 収 証 福島市議会 真結の会 様 No.

★ 年 9,900-

但、令和3年(2021年)行サハートメイ2料として

R4 年 / 月 / 日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入
印 紙

ヨクヨ ウケ-1087

デザイン事務所 ■■■有限公司DESIGNING marble
代表取締役 渡辺 浩
〒980-8068 福島市太田町27-21 TEL024-533-3911

御 見 積 書

令和 3年 12月 1日

真結の会 御中

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

納 入 場 所:別途御打合せによる

納 期:別途御打合せによる

有 效 期 限:提出後2週間

取 引 場 所:別途御打合せによる

御 支 払 条 件:別途御打合せによる

DESIGNING
m a r b l e

有限会社デザインングマーブル

代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当

〒960-8068 福島県福島市太田町27-21

デザイン部024(539)3913 Fax(共通) 024(536)3090

「 真結の会様 Webサイト サーバー・ドメイン費用 」

税 込 合 計 金 額

¥9,900

税率
10%消費税額
¥900

	品名・品番	単価	数量	単位	金額
1	◇Webサイト サーバー・ドメイン費用	9,000	1	式	9,000
2	※2021年度分				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
				小計	9,000
				特別値引	
				税抜合計	9,000

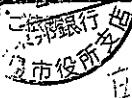
備考:

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

電信扱 総合(給与)振込明細書
(お客さま控)

印鑑欄

68-1

東邦銀行
支店の会

新理責任者 前藤 正臣

様

指定日 年 月 日
04 02 041 振込先
漢字(左づけ)

預金種別(預貯金等をご記入ください) 口座番号(左づけ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他

お送り印を押してください
銀行 なまく なほく 銀行 その他の印消印税込手数料 円
10 25 62

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

フシ インサツ(エウ)

2 振込先
漢字(左づけ)

預金種別(預貯金等をご記入ください) 口座番号(左づけ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他お送り印を押してください
銀行 なまく なほく 銀行 その他の印

消印税込手数料 円

10 10 00

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

シ テタキ インセイサツヨソト

3 振込先
漢字(左づけ)

預金種別(預貯金等をご記入ください) 口座番号(左づけ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他お送り印を押してください
銀行 なまく なほく 銀行 その他の印

消印税込手数料 円

10 10 00

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

4 振込先
漢字(左づけ)

預金種別(預貯金等をご記入ください) 口座番号(左づけ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他お送り印を押してください
銀行 なまく なほく 銀行 その他の印

消印税込手数料 円

10 10 00

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

5 振込先
漢字(左づけ)

預金種別(預貯金等をご記入ください) 口座番号(左づけ)

1. 当座 4. 貯蓄
2. 普通 9. その他お送り印を押してください
銀行 なまく なほく 銀行 その他の印

消印税込手数料 円

10 10 00

お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。

小計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

議 収 算 索 守 用 紙

No. (68-2)

令和4年1月14日 請 求 書

福島市議会真結の会 様

下記の通り請求いたします

富士印刷有限公司
良久間締縛役
福島県福島市下野寺字内鋒3番地の4
024-531-5294 (FAX) 531-8281

品名	数量	単価	金額	備考
会報印刷	86,000			
【内訳】				
印刷代	86,000	6 65	571,900	
折込代(1月16日)	85,550	4.50	384,975	
消費税			95,687	
合計			1,052,562	

毎度ありがとうございます。
取引銀行 [REDACTED]

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

79-1

記入日
西暦 年 月 日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)					支店名(漢字)を左づめでご記入ください					支出張所
預金種目	東邦銀行おての振込 銀行以外の場合は□をお付けください。 1.当座 2.普通 3.貯蓄 4.貯番 5.その他					ご記入に あたって のお願い					
	金 額	左づめでご記入ください	金 額	十	千	百	十	万	千	百	十
お受取人	カタカナ タ 一					漢文 ¥ 2 0 0 2 0 0					5 5 0
ご依頼人	おなまえ(漢字) 株)道和クリエイティブセンター					お名前(漢字) マユノカイケイリセキニンシャサ					印
おとこ	カタカナ イトウマサオミ					お電話番号 福島市五光内町3-1					印

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

 株式会社 東邦銀行



収入印紙
1. 振込金額500円の場合、
振込金+手数料5万円
以上の場合200円貼付
2. 振込金額500円の場合
3. 当店の本人口店への入
金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求日平成 2022年 1月 3日

請 求 書

業 務 内 容

印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、CI計画、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工

〒960-8601
福島市五老木町3-1
福島市議会 財務会議室様

担当者名

受注日	品 名	規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
/	会報 vol.10 (1月号) 制作費		1/社	42,000	42,000	6/2 6/2
/	会報 vol.10 (1月号)撮影費		1	140,000	140,000	

摘要	上記の通りで請求申し上げます。〔お振込先〕
合計金額	182,000
消費税等	18,200
税込合計金額	190,200

伝票No C0112
Fax(024)594-2146

79-2

真結の会

まゆのかい
真結の会
綱領

市民の皆様と真に心を結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。

市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。

MAYU NO KAI

Vol.10

福島市議会 真結の会

—令和4年1月—

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶<https://www.f-mayu.jp/>



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：朝日さす吾妻小富士



会長あいさつ

2022年 輝ける未来へ

鈴木 正実

2022年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症3年目の新春を迎えました。

昨年12月の日銀福島支店の短観によりますと、業況判断指数は全産業でやや悪化しましたが、非製造業の宿泊・飲食サービス

12月定例会議の報告

令和3年12月定例会議は11月30日に開会し、令和3年度福島市一般会計補正予算等の議案29件及び報告1件が提出されました。

議案第133号令和3年度福島市一般会計補正予算是、歳入歳出予算、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正で、総額13億3,000万円余を追加するもので、その財源には国支出金7億1,500万円余、地方債4億4,000万円のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,800万円余が追加され、差引き1億7,200万円余は繰越金が充当されます。

主な歳出補正は、第13次の新型コロナ対策として、3回目のワク

チン接種費用のほか、新しい生活様式に対応する事業者を支援する「新たなビジネスモデル創出事業」の拡充、商店街が実施する振興策への支援、DXを推進するためのデジタルスタンプラリー実施費用が計上され、経済回復に重点を置いた対策となりました。そして、米の消費を促進するため、市産米の消費喚起特別枠が設けられます。さらに、提案理由の説明後、市长から連携中枢都市宣言がなされました。

また、鈴木正実議員が代表質問を行い、二階堂武文議員、川又康彦議員、斎藤正臣議員の3名が一般質問を行いました。

木幡市政2期目が始まり、初の12月定例会議では、特にコロナ禍への対応として様々な議案が追加され市長より提出されました。12月1日より始まった3回目のワクチン接種実施に向けた予算7億1,600万円等につきましては例年より議会開催を前に倒しし11月30日の先議で、また、子どもへの10万円給付金の一括支給に対する予算39億200万

円や困窮世帯等への給付金への予算39億円など一刻も早い実施が望まれる事案に対して、定例会議途中や最終日での追加議案等として審議し議決しました。さらに12月27日に開催した緊急会議では市内の全12万4,300世帯へ配布する差引きエールクーポン4億9,300万円の補正予算を承認し、市民の暮らし応援に議会としても対応しました。

は「県民割プラス」などの効果で大幅に回復し、薄日が差したとの報道がありました。厳しい中にもようやく一部で回復の兆しが見えて来たのかもしれません。一方では、オミクロン株の感染拡大など不安要素もありますが、皆様と力を合わせて、この難局を克服し地方経済の再生を加速させていかなくてはならないと思っています。輝く未来へともに頑張りましょう。本年もよろしくお願ひいたします。

常任委員会の報告

総務常任委員会

【宍戸一照・根本雅昭】

【政策調整部】ふるさと納税による寄付金額については、当初予算額は10億円でしたが、実績等から2億円増額補正され、計12億円となりました。また、ふるさと納税促進事業費については、寄付金額の増額に伴い、ふるさと納税ポータルサイトの掲載に要する経費や決済手数料、返礼品等の経費を、当初予算額の4億3千万円余に1億4千万円余を増額補正し、5億7千万円余となりました。



【総務部】男女共同参画センター消防設備改修工事については、今般、福島消防署より男女共同参画センターが入居する建物の用途変更と、それに伴う消防設備設置について指導を受けたため予算を計上し、消防設備の改修工事がおこなわれます。補正額は770万円です。なお契約は令和4年1月の予定ですが、半導体不足の影響で非常警報設備の一部機材の入手が困難となっているため、繰越明許費として計上されました。

【財務部】西信中学校屋内運動場改築事業の屋内運動場改築工事については、3億3,495万円で仮契約され、工事期限は令和4年11月11日です。構造は一部木造の鉄筋コンクリート造で、放送室やトイレ等も含まれます。また、ふくしま支援学校校舎等改築事業の管理棟建築工事については、3億6,700万円で仮契約され、工事期限は令和5年5月31日です。構造は鉄筋コンクリート造2階建で、保護者ラウンジ等も含まれます。

福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っています。なお、【】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会

【尾形武・阿部亨】

【農政部・農業委員会】米価が下落する中、令和3年産米が最も高値となる新米の出回り期に、福島市産米等のコメの市場流通を促し、今後の令和3年産米の取引活性化と消費拡大につなげる福島米消費喚起事業費1,690万円余が計上されました。内訳はデジタルエールポイント・花回廊の賞品調達に（660万円）、市内病院で提供されるコメの購入支援（450万円）や、学校給食における米粉パン導入に伴う追加費用負担（531万円余）等です。



【商工観光部】福島市産業交流プラザ条例の一部を改正する条例制定の件については、コラッセふくしま内の産業交流プラザの一部改修に伴う使用料を規定する等の改正を行うもので、常設展示室を改修し、シェアオフィス、コワーキングスペース、ミーティングルームを追加するものです。新型コロナ・原油高対応緊急生活支援事業4億9,300万円については、原油高の状況を鑑み、値引き型の緊急支援を市独自で行うもので、市県民税非課税・家計急変世帯に1人1,500円、均等割のみの世帯に1人4,500円、その他の市内に住民登録のある全ての世帯に1人1,500円の値引きクーポンが配布されます。

【市民・文化スポーツ部】福島市古閥裕而記念館条例の一部を改正する条例制定の件については北側駐車場について、市有施設利用以外の目的外駐車利用を抑止するため、使用料を規定し、駐車場の有料化（1回につき駐車時間30分までごとに100円）を実施するものです。なお、使用時間は午前7時30分から午後10時30分までとします。

文教福祉常任委員会

【鈴木正実・川又康彦】

【教育委員会】老朽化している北部給食センター、西部給食センターに代わる令和7年4月供用開始予定の新学校給食センターの整備事業費として用地取得のための予算5億3,900万円余を承認しました。市内小学校・中学校の児童、生徒全員に支給されているタブレットを利用したICT教育をスムーズに行えるよう、専門の資格を持ったICT支援員を活用した市立小・中・特別支援学校ICT支援業務を来年4月当初から実施するためにその委託費として平成4年度分の債務負担行為を承認しました。



【こども未来部】子育て世帯等臨時特別支援金として、対象の子ども約37,500人に一人当たり10万円を一括で年内に現金支給するための補正予算総額39億200万円中追加の19億3,500万円が最終日に提案され、承認しました。

【健康福祉部】3回目のワクチン接種が12月から始まることに合わせ、ワクチン接種実施のための新型コロナウイルスワクチン接種事業費2億1,000万円余、コールセンターなど予約体制を整えるための新型コロナワクチン接種体制確保事業費として5億500万円余の予算を11月30日に先議し、承認しました。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で速やかに生活暮らしの支援を行うための住民税非課税世帯および家計急変世帯約36,000世帯に対して1世帯当たり10万円の給付を行うための住民税非課税世帯等臨時特別給付金として39億円が議会最終日に提案され承認しました。

建設水道常任委員会

【二階堂武文・斎藤正臣】

【都市政策部】福島駅東口北自転車駐車場の賃貸借契約が土地所有者の意向により、令和4年3月31日で終了となるため、代替えとなる暫定自転車駐車場をさんかく広場前南側及びMAXふくしま北側広場に設置し、駐輪施設利用者が支障なく利用できるよう実施します。代替えとなる現在有料駐車場のさんかく広場前南側の土地賃貸借契約を締結するにあたって土地借上費600万円を計上するほか、暫定自転車駐車場施設2箇所の整備費620万円及び放置禁止区域の放置自転車撤去・運搬費等30万円、合計1,250万円を計上する旨説明があり可決しました。福島駅東口の自転車駐輪場の許容駐輪台数は、既設のあづま陸橋下自転車駐車場の900台、さんかく広場南側駐車場の約800台、MAXふくしま北側広場の約300台で合計約2,000台の見込みです。



【建設部】本市においても大規模な河川氾濫をもたらした令和元年台風19号により冠水し、市で管理する準用河川及び普通河川に対して危険度に応じた優先順位を設定し、土砂しゅんせつ・伐木等を令和6年まで計画的に行うことにより、河川等の適切な維持管理を図ります。吉井田地区の馬川、蓬莱地区の田沢川を始め11箇所においてしゅんせつ事業を実施するため4,500万円を計上する旨説明があり可決しました。今回の事業により実施箇所のうちおよそ半数の事業が完了する見込みです。なお、事業費のうち2,135万円余は国の財源を活用します。

詳細な内容につきましてはQRコードからご覧ください



令和3年12月定例会議 代表質問（抜粋）

12月8日、令和3年12月定例会議の代表質問では、

当会派の鈴木正実会長が代表質問をし、
木幡浩市長はじめ担当所管部長等が答弁しました。

木幡市政2期目のスタートに

当たり、鈴木正実会長が会派の
新年度予算要望の基本方針であ
る「ずっと住み続けたいまち・
ふくしま」を基に「住み続けた
いまち、選ばれるまち」「デジ
タル社会へ向けた取組」「未来
の福島へ向けた幅広い人材の確
保と市民サービスの向上」につ
いて代表質問を行いました。

市長選で市長が訴えた「ずっと
と住み続けたいと願い、人が集
まってくるような都市」について
都市像を伺いました。市長は
①災害や環境、健康・福祉・医
療面での安心安全が確保され
いるまち②子育て・教育で選ば
れる都市③魅力とやりがいがあ
れる仕事が豊富なまち④心豊かに
楽しめる賑わいと文化が香るま
ちであると述べました。さらに
女性にとって暮らしやすく活躍
できる環境が整い、デジタル化
の進んだまちであるとし、その
ためには創意工夫を講じた取組
を加速させ、市民との共創によ
り福島の未来を開いてまいります
と答弁しました。

選ばれるまちに不可欠である
デジタル社会へ向けた取組
についても伺いました。市長は、
デジタル化は人と人の新しい
つながりを作る人間的な優しさ
を備えたものとの視点に立ち、
市民や地域経済の方々を巻き込
み、市民総ぐみで推進する体
制を整備して本市全体のデジタ
ル化を強力に推進してまいります
と答弁しました。

福島市議会 真結(まゆ)の会 第10号

すと述べました。

業務の高度化・専門化が高ま
る中で市民サービスの向上のた
めには、高度な知識、経験を持
つ専門職員の育成が重要である
として「複線型人事」の見解を
伺いました。当局からは、高い
専門性を有する人材の確保・育
成に向け令和元年度より一般行
政職に「福祉職」採用区分を設
けているほか、昨年度はUIJ
ターン枠においてICT活用や
DX（デジタルトランスフォー
メーション）において即戦力と
して担える人材を求め情報処理
技術有資格者に一次試験の得点
加算を行いました。今後も高度
な専門性を有する人材確保に努
めるとともに、専門スキル習得
の支援などをを行いながら組織全
体としてバランスの取れた職員
の適正配置により、市民サービ
スの向上を目指してまいります
との答弁がありました。



令和4年度 福島市予算編成に対する 要望書を提出!!

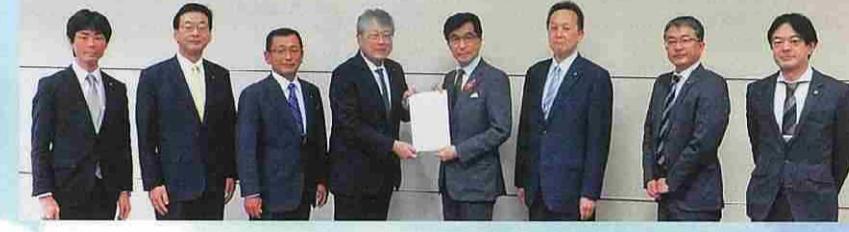
予算要望にあたって

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症を克服し、力強く再生する年でなければなりません。さらにコロナ禍により足踏み状態の東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故からのさらなる復興、第6次総合計画にも本格的に取り組む年度であります。また将来の福島圏域の姿を見据え、各市町村と一体となって推し進める連携中枢都市圏が動き出す重要な年度であります。

真結の会は、令和3年度の予算編成にあたり、「福島市の将来像」を福島市に住んでいるすべての人が「住んでよかった」「ずっと住んでみたい」と実感できるまちとしました。その考えを踏襲し、多くの方々に選ばれる地方都市を目指し、令和4年度の要望事項を取りまとめました。柱は①コロナ禍からの再生（ウィズコロナ、ポストコロナ）②市民とともに力強く歩む共創都市③活気あふれる、ずっと住み続けたいまち④安全で、環境に優しいまち⑤子育て環境の整った、子育て世代に選ばれるまち⑥高齢者や障がい者に優しい福祉のまち⑦誰もが訪れたくなる素敵なまちです。

特に②の市民とともに力強く歩む共創都市においては、デジタル化に着目いたしました。新型コロナの医療体制、感染拡大防止の強化、コロナ禍からの再生はもとより、持続する農業、商工業の振興、住みやすい生活環境づくりなど、その他のすべての要望事項に係わる不可欠のものとしてデジタル化を捉えました。国はデジタル化を設け、本格的なデジタル社会を目指しています。福島市においても、多くの市民とともにデジタル化を推進することにより、市民同士の豊かな繋がり、あらゆる市民生活の向上、地域経済、文化の発展など、市民とともに歩む共創都市を実現できるものと期待しています。

真結の会は、これら要望事項を踏まえ、広く市民の皆様からの声をお聞きし、当局と議論を重ね、その実現へ一歩一歩、丁寧に歩んでまいる所存です。それが、子どもたちの明るい未来に繋がり、「ずっと住み続けたいまち・ふくしま」の実現に繋がるものと信じています。



① コロナ禍からの再生（ウィズコロナ・ポストコロナ）

- (1)新型コロナウイルス医療体制の強化
- (2)新型コロナウイルス禍からの経済の復興
- (3)安心・安全な市民生活の再生

② 市民とともに力強く歩む共創都市

- (1)市民サービスの向上
- (2)共創の推進と一層の充実

③ 活気あふれる、ずっと住み続けたいまち

- (1)中心市街地の活性化
- (2)連携中枢都市圏域内の連携強化
- (3)持続する農林業
- (4)県都にふさわしい商工業の振興

④ 安全で環境に優しいまち

- (1)災害への万全な体制づくり
- (2)温室効果ガスの削減の推進

⑤ 子育て教育環境の整った、子育て世代に選ばれるまち

- (1)子育てしやすい環境の整備
- (2)教育環境の充実
- (3)子ども福祉の充実

⑥ 高齢者や障がい者に優しい福祉のまち

- (1)健康長寿を目指す健都ふくしまづくり
- (2)障がい者の自立を目指す支援態勢

⑦ 誰もが訪れたくなる素敵なまち

- (1)新たな視点による観光の展開
- (2)文化レベルの向上
- (3)地域図書館・学校図書室の機能充実

詳細はQRコードでご覧ください



12月定例会議一般質問（抜粋）

今回の12月定例会議において、当会派からは斎藤正臣議員、二階堂武文議員、川又康彦議員の3名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

国道13号線栄町交差点の スクランブル化について

第3期中心市街地活性化基本計画のなかの風格のある街づくり構想において、福島駅前通りと国道13号線が交差する国道13号線栄町交差点は、福島駅西口から県庁通りまでの東西の人の流れのシンボル軸の中心となっています。快適な歩行空間を形成するため、地域の将来像を見据えた国道13号線栄町交差点のスクランブル化を、期間等を限成するため、地域の将来像を見据えた国道13号線栄町交差点のスクランブル化を、期間等を限定し、試行・評価を行う社会実験として実施することを伺ったところ、平和通り等の交通渋滞の懸念が十分に払拭できるような想定ができない状況であることから現時点では困難ではあるが、幹線道路の整備と合わせて検証はつづけていきたいとの答弁がありました。

- 学生の人材を活用した新たな街の魅力づくりについて
- パセオ通りのイベントストリートとしての利活用について

自治体の保険加入支援の時 認知症患者と家族に朗報を

市の高齢者福祉専門分科会で、委員から「自治体による認知症保険加入支援」の要望が出されました。この「認知症高齢者と家族が安心して暮らせるまちづくりの具体的な施策」に対し見解を伺いました。「自治体による保険加入支援については、

全国市長会において、国に対し

て認知症患者が起こした事故に

対する損害賠償請求に係る支援

制度の創設を提言しており、そ

の状況を注視するとともに、政

策効果の更なる検証、運用にあ

たっての課題などを踏まえて、

今後の対応について検討していく旨の答弁がありました。

温泉地振興計画の 必要性について

令和2、3年とコロナ禍の影響で、入湯税の収入が4割以上減少していることが示され、回復には数年を要すると予想される中、市と温泉地、それぞれがコロナ禍からの復興に向け共創の精神で取り組んでいくために、3年ないし5年をかけた福島市温泉地振興計画の必要性について伺いました。

市として令和4年度から4年をかけた「福島市新たな時代の観光共創戦略」を策定中であり、温泉地それぞれの個性を生かした施策を取り組んでいく。特に飯坂温泉に対しては危機感を持つおり、市長自ら地域の方と直接対話を取り組んでいくとの答弁でした。

●猫のミルクボランティアのスケジュールについて
●公立夜間中学開設にあたっての所見について
●中核市市長会の「提言」のポイントについて

鈴木 正実	会長 すずき まさみ	幹事長 にかいどう たけふみ	二階堂 武文	会長 さいとう まさおみ	幹事長 政調会副会長
●文教福祉常任委員 ●複合市民施設に関する 調査特別委員会 ●議会運営副委員長	●建設水道常任委員 ●議会運営委員 ●調査特別委員会	●建設水道常任副委員長 ●複合市民施設に関する 調査特別委員会	●文教福祉常任委員 ●複合市民施設に関する 調査特別委員会 ●議会運営委員長	●文教福祉常任副委員長 ●複合市民施設に関する 調査特別委員会	●建設水道常任副委員長 ●調査特別委員会

飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 5431-1218

101

町庭坂字内町51番地の2
TEL 591-1138
<http://nikaidonet/>

2

●相談役 おがた たけし
●顧問 しおど かずてる

●阿部 亨
●阿部 亨 あべ とおる
●政調会長
●総務会員
●経済民生常任委員長
●政調会長

渡利字七社宮9番地の1
TEL 521-2342
渡利字七社宮9番地の1
TEL 521-2342
●根本 雅昭
●根本 雅昭 ねもと まさあき
●総務会員副会長
●総務会員副会長
●総務常任副委員長
●複合市民施設に関する
調査特別委員会

今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/gikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。



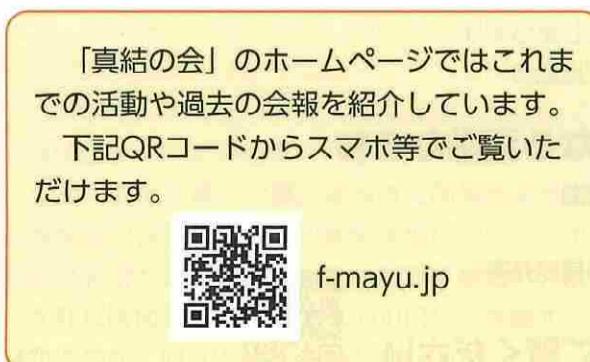
●経済民生常任委員
●相談役
●顧問



●文教福祉常任副委員長
●議会運営副委員長
●総務会員
●総務会員
●経済民生常任委員長



●顧問
●政調会長
●政調会長
●政調会長
●総務会員
●総務会員
●総務会員副会長
●総務会員副会長
●総務常任副委員長
●複合市民施設に関する
調査特別委員会



●経済民生常任委員
●政調会員
●政調会員
●政調会員副会長
●政調会員副会長
●建設水道常任副委員長
●複合市民施設に関する
調査特別委員会

現 金 出 納 簿

支出科目(研修費)

(No. 1)

年 月 日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支 出 内 容
4 2 3	69	16,880	16,880	第38回地方×国政策研究会（オンライン）参加費
計		16,880	16,880	

該当するものに○または✓を表示します

69-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

依頼日 ト タ 年 ム 月 ノ 日

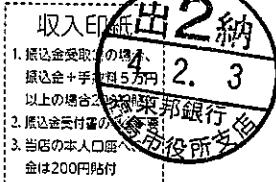
振 指 定 込 日	○ 一 二 三 一 二 年 月 日	明細枚数	○ 一 枚	振合 込件 数計	○ 一 二 件
ご 依 頼 人	カタカナ おなまえ(漢字) 姓 名 中連絡可能なお電話番号	振合 込金額計	千億 百万 千 円	手合 手数料計	○ 一 二 三 〇 千 百 十 円

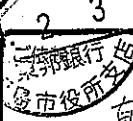
○明細書等に記載相違の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

3-979 (2019.12) 3-3 *UDフォントを使用しております。

株式会社 東邦銀行



**電信扱 総合(給与)振込明細書
(お客さま控)**次回
次回

真結の会

経理責任者 有藤 正臣

指定日	年	月	日	振込明細																
				0	4	0	2	0	4	/	1	0	6	8	5	6	2			
1 振込先 漢字(左づめ)	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							銀行	信金	信組	農協	その他	金額 千位 百万 千 円 消費税込手数料 円							
								<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 0 5 2 5 6 2 た さ 0							
	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。												
								フシ" インサツ(エウ) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>												
2 振込先 漢字(左づめ)	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							銀行	信金	信組	農協	その他	金額 千位 百万 千 円 消費税込手数料 円							
								<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 6 0 0 0 8 8 0							
	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。												
								シ" チタイキ" インセイサクシ" ヨウホウ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>												
3 振込先 漢字(左づめ)	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							銀行	信金	信組	農協	その他	金額 千位 百万 千 円 消費税込手数料 円							
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>							
	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。												
								<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>												
4 振込先 漢字(左づめ)	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							銀行	信金	信組	農協	その他	金額 千位 百万 千 円 消費税込手数料 円							
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>							
	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。												
								<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>												
5 振込先 漢字(左づめ)	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							銀行	信金	信組	農協	その他	金額 千位 百万 千 円 消費税込手数料 円							
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>							
	預金種目(該当数字をご記入ください) 口座番号(左づめ)							お受取人名「カタカナ」20文字以上の場合、本欄には記入せず備考欄へご記入ください。												
								<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>												
小計								1	千	万	百万	千	円	消費税込手数料 円						
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1,430						
								2	千	万	百万	千	円	消費税込手数料 円						
								1	千	万	百万	千	円	消費税込手数料 円						
								0	千	万	百万	千	円	消費税込手数料 円						

2022年2月10日(木)

第38回 地方×国 政策研究会



Zoomへの参加は左のQRコードを読み込むか、下記のURLよりご参加ください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_fMoE_1buS5-DsWfQ79tR1g

予算議会寸前 国の重点政策を学ぶ（脱炭素社会・デジタル田園都市国家構想）

いよいよ2022年度予算議会が近づいています。国の重点政策が確認できる地方財政対策（計画）が発表されています。2022年度の税収見込み、デジタル田園都市国家構想などの重点政策を国の職員に説明いただきます。

午後からは重点政策の一つである「脱炭素社会の構築」を国の職員から説明をいただき、さらに地球温暖化計画の見直しに向けて持つべき視点を田中信一郎さんからお話しいただきます。

完全オンラインとなります。ぜひ多くの方々の参加をお待ちしています。

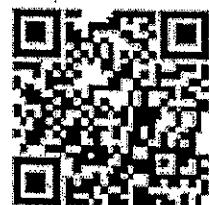
○参考URL

- ・2022年度地方財政対策（計画）

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01zaisei02_02000303.html

- ・2021年度補正予算

https://www.mof.go.jp/policy/budget/budger_workflow/budget/fy2021/20211125201916.html



- ・デジタル田園都市国家構想

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_denen/index.html

○スケジュール予定（変更の可能性があります）＊10時スタート 開会挨拶 / 趣旨説明

テーマ1 2022年度地方財政対策（計画）、2021年国の補正予算（コロナ臨時交付金など）、デジタル田園都市国家構想

10時～12時 国の職員（総務省など）からの説明と質疑応答

12時～13時 休憩

テーマ2 脱炭素社会の構築

13時～15時50分 国の職員（環境省など）からの説明と質疑、センター手配講師講演と質疑
田中信一郎さん（元長野県職員、千葉商科大学准教授）

「信州はエネルギー・シフトする一環境先進国・ドイツをめざす長野県」著者

15時50分～16時 まとめ

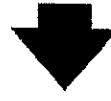
第38回 地方×国 政策研究会

参加 申し込み用紙

2022年2月10日(木)開催の政策研究会への参加を希望します。ご記入いただき、FAXもしくはメールでお申し込みください。

* オンライン参加の方は以下からご参加ください。事前に参加費振り込みを願います。

お名前	
所属	
住所	
連絡先(両方記入)	携帯電話 () FAX () E-mail ()
参加費	会員議員 1,000円 非会員議員 2,000円 町村議員・小規模自治体(5万人以下)議員、市民 無料



FAX 086-244-7724 メール jichitaigiinjouhou@gmail.com

●参加費振込先(できるだけ事前にお願いします)

*郵便振替口座

「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

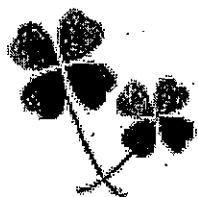
*

口座番号 「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

主催・お問い合わせ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり

〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724



Subject: 第38回地方×国政策研究会参加申込

自治体議員政策情報センター・虹とみどり 御中

こんにちは、お世話になっております、福島市議会真結の会の根本雅昭です。

さて、次のとおり第38回地方×国政策研究会参加申込への参加を申し込みいたしました。

名 前: 真結の会(8名)

所 属: 福島市議会

住 所: 〒960-8601 福島県福島市五老内町3番1号7階

連絡先: [REDACTED](根本)

参加費: 非会員議員 2,000円×8名=16,000円

なお、次の様な領収証と、当日のレジュメ等の資料を頂ければ幸いです。

宛 名: 福島市議会真結の会

但 書: 研修参加費8名分

それでは、よろしくお願ひいたします。

根本雅昭 Masaaki NEMOTO

Subject: Re: 第 38 回地方・国政策研究会参加申込

了解しました。

どなたか 1 名は下記より登録をお願いします。

[https://\[REDACTED\]](https://[REDACTED])

>

[REDACTED]
[REDACTED]

○

○

ウェビナー登録



トピック 2/10第38回地方×国政策研究会

説明 ◎日時：2022年2月10日(木) 10時～16時(受付9時45分開始)
◎オンライン（Zoom）開催

○ 2022年2月10日 10:00 AM 大阪、札幌、東京

必須情報

名・

根本

姓・

雅昭

メールアドレス・

[REDACTED]

メールアドレスを再入力・

[REDACTED]

種別・

- 会員様員 (1000円)
- 非会員様員 (2000円)
- 町村様員・小規模自治体（5万人以下）様員 (無料)
- 市民 (無料)

自治体（oo県oo市くらいまで）・

[福島県石巻市]

事務局への問い合わせなど

[他7名]

登録時に提供する情報は、アカウントオーナーおよびホストと共有されます。アカウントオーナーとホストは、その情報を規約とプライバシーポリシーに従って使用・共有できます。

登録

zoom

本件

2010年38回地方×国政研会にご参加いただき、ありがとうございました。このウェビナーについての情報は以下で確認できます。

2/10第38回地方×国政研会

日時 2022年2月10日10:00 AM 大阪、札幌、東京

ウェビナーID
[REDACTED]

パスコード
[REDACTED]

参加登録
申込料金 1000円 会員料金 2000円
支払方法 小額送金法(5万人以下)後払い、丙表 オンライン銀行

[REDACTED] 口座番号 [REDACTED] 口座番号 [REDACTED]

「日本在住者情報センター」とみどり

質問は以下へお寄せしてください
[REDACTED]

お問い合わせもウェブセミナーまで

Zoomに参加する方法

1. PC、Mac、iPad、またはAndroidから参加する

ウェビナーに参加

このリンクが怪しい場合は、このリンクをブックマークに貼りたけてください。
NAGOY
[REDACTED]

このウェビナーの安全性を確保する必要があるため、このリンクは公に共有しないでください。
ZOOM
[REDACTED] Google ファンタジーへ[REDACTED] Zoom カレンダーへ[REDACTED]

ありがとうございます！

